

2018年12月12日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町二丁目1番地
会社名 そせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役エグゼクティブ・チェアマン
田村真一
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部
西下進一郎、岡田優
電話番号 03-5210-3290 (代表)

代表執行役の異動に関するお知らせ

当社は、2018年12月11日開催の取締役会において、代表執行役の異動について決議しましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 異動の理由

当社は、ピーター・ベインズ氏との合意の元、ピーター・ベインズ氏が2018年12月31日をもって当社社長CEOを退任し、同時に取締役を退任することを決定いたしました。

これに伴い、当社エグゼクティブ・チェアマンであり、創業者および前CEOの田村真一が2019年1月1日付で会長兼社長CEOに就任することを決議しました。今般のCEO再任により切れ目ない移行を行い、引き続き当社戦略を推進することで、当社がビジョンとして掲げる日本初の国際的なリーディングバイオ医薬品企業となり、世界中の患者さまのために革新的な医薬品を提供することを目指します。当社グループは、研究開発に対する投資を継続し、有数のサイエンスプラットフォームやポートフォリオおよび事業の強化を国際的に進めるとともに、当社株主の大多数を占める日本の株主様へのよりきめ細かい配慮をしてまいります。

2. 異動の内容

代表執行役でなくなる者

氏名(生年月日)	新役職名	旧役職名	異動予定日	所有株式数
ピーター・ベインズ (1957年7月26日生)	—	取締役 代表執行役社長 CEO	2018年12月31日	26,000株

PRESS RELEASE

なお、代表執行役エグゼクティブ・チェアマン田村眞一についての具体的な異動の内容は以下のとおりです。

氏名（生年月日）	新役職名	旧役職名	異動予定日	所有株式数
田村 眞一 （1949年9月17日生）	取締役会会長 代表執行役会長 兼社長 CEO	取締役会会長 代表執行役エグゼクティブ・チェアマン	2019年1月1日	1,136,400株

田村眞一は次のように述べています。「ピーターにはこの数年間、大変な努力と情熱で当社をリードしていただいたことに、取締役会を代表して感謝するとともに、今後のご活躍をお祈りしたいと思います。取締役会メンバーとして、2015年2月の Heptares Therapeutics 買収に尽力いただき、当社と当社の展望に変革をもたらしました。また CEO として、Heptares の統合と当社グループのビジネス全体のさらなる発展に重要な役割を果たしていただきました。収益性を追求し、提携および自社開発パイプラインを進展させるという戦略プランを実行していく状況は整っており、今後、さらなる進捗をご報告できることを楽しみにしています。」

田村眞一略歴

1978年4月	藤沢薬品工業株式会社（現アステラス製薬株式会社）入社
1987年2月	ジェネンテック・インク入社
1989年7月	ジェネンテック株式会社 代表取締役社長
1990年6月	当社代表取締役社長 CEO
2005年6月	当社取締役兼代表執行役社長 CEO
2012年3月	Sosei R&D Ltd. マネジング・ダイレクター
2016年6月	当社取締役会会長、代表執行役エグゼクティブ・チェアマン（現任）

以上

Sosei Heptares について

当社グループは、G タンパク質共役受容体（GPCR）をターゲットとした独自の StaR®技術並びに構造ベース創薬（SBDD）技術から生み出される新薬のデザイン・研究開発にフォーカスした、国際的なバイオ医薬品企業グループです。当社グループは提携あるいは自社開発により中枢神経系疾患、がん、代謝疾患、その他希少疾患など複数の疾患領域において、幅広いパイプラインの構築に取り組んでいます。現在進行中の開発プログラムには、Allergan 社との提携によるアルツハイマー病の対症療法を目的とした候補薬や、AstraZeneca 社との提携によるがん治療を目的としたがん免疫療法の開発も含まれています。その他に、これまで Novartis 社、Pfizer 社、第一三共株式会社、ペプチドリーム社、Kymab 社、MorphoSys 社等と提携しています。日本に本社を置き、英国およびスイスに研究開発施設を有しています。

「Sosei Heptares」は、東京証券取引所に上場しているそせいグループ株式会社のコーポレートブランドです(証券コード 4565)。詳しくは、<https://www.soseiheptares.com/?ctry=jp> をご覧ください。